

災害時語学サポーター養成研修

～ポルトガル語、中国語、英語、やさしい日本語～

大規模災害が発生した際、各市町の避難所や災害時多言語支援センター等において、災害情報等を翻訳・通訳したり、外国人からの電話相談に対応したり、避難所を巡回し、外国人被災者に「安心」を届ける大切な役割を果たすボランティアのことを、災害時語学サポーターといいます。

本研修では、これらの活動を的確に行うための知識を実践的に学びます。なお、研修を修了した方には、三重県国際交流財団（MIEF）の「災害パートナー」としてご登録いただき、「みえ災害時多言語支援センター」が設置された際、センタースタッフとして活動していただ



受講料無料

参加者全員に
活動用ビブス
をプレゼントします!

研修概要

日時	<p>➡7月8日（日） ➡8月19日（日） ➡9月9日（日）</p> <p>いずれも 10:00～16:00、ただし 12 時から 13 時までは昼食時間とします。</p>
場所	<p>アストプラザ 研修室 A・会議室 1 （津市羽所町 700 番アスト津 4 階）</p> <p>▲近鉄・JR「津駅」下車、東改札口を出て左へ徒歩 1 分</p>
対象者	<p>✓ ポルトガル語・中国語・英語クラス：各言語において通訳、翻訳が可能な方。</p> <p>✓ やさしい日本語クラス：防災関係者、災害時の外国人支援に関心のある方。</p> <p>✓ 全 3 回および 11 月 18 日（日）に実施する「<u>災害時多言語支援センター設置運営訓練</u>」にご参加いただける方。<u>※別途申込が必要です。</u></p>
定員	60 人（各言語 15 人程度）
申込方法	裏面の申込書に必要事項を記入の上、7 月 4 日（水）までに、下記宛てに FAX、E メールまたは郵送でお申込みください。

主催：三重県

問合せ・申込先：公益財団法人三重県国際交流財団（MIEF）

〒514-0009 津市羽所町 700 アスト津 3 階

Tel: 059-223-5006 URL: <http://www.mief.or.jp>

f Facebook MIEF 三重県国際交流財団

Twitter Twitt @MIEFsince1991

研修内容

第1回

7月8日(日)
10:00~16:00

- ・大規模災害に備えて～三重県の災害リスク～
- ・災害時の外国人支援と語学サポーターの役割について
- ・災害時語学サポーターの心得および倫理（通訳、翻訳するにあたっての留意事項等）
- ・ケーススタディ（外国人被災者からの相談事例をもとに対応を考える）

第2回

8月19日(日)
10:00~16:00

- ・災害時多言語支援センターの役割と機能
- ・災害時の情報提供とやさしい日本語
- ・グループワーク①（情報整理、災害用語の確認）
- ・グループワーク②（災害情報の翻訳）

第3回

9月9日(日)
10:00~16:00

- ・避難所巡回活動および外国人被災者からの電話相談対応について
- ・災害時の外国人支援に役立つ事前準備について
- ・グループワーク①（巡回の実践）
- ・グループワーク②（電話相談対応）

講師紹介



須藤 伸子さん

（公財）仙台観光国際協会 国際推進課長



田村 太郎さん

（一財）ダイバーシティ研究所 代表理事



船見 和秀さん

ヒューマンアカデミーやさしい日本語指導者養成講座講師

*** 災害時語学サポーター養成研修 申込書 ***

■■平成30年7月4日(水)までに、FAXまたはEmailで下記までお申込みください。■■

※定員になり次第、申込を締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。

FAX 番号：059-223-5007 / E-mail：mief@mief.or.jp

所属先			
お名前			
電話番号		E-MAIL	
希望クラス	<input type="checkbox"/> ポルトガル語	<input type="checkbox"/> 中国語	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> やさしい日本語
語学の資格	(日本語能力試験 JLPT、CELPE-Bras、HSK、TOEIC、英検など)		

※お預かりする個人情報については、当事業の運営管理にのみ利用させていただきます。